

社会保険労務士合格体験記

奈良県 塚本佐知子（カセット総合コース受講・平成17年合格）

私が社労士を目指したきっかけは

私が社会保険労務士資格取得を目指したのは、結婚前に人事部で給与担当をしていたことがきっかけです。時間外手当・深夜手当・休日手当、これらを労働基準法に抵触しないように給与システムに計算させるために、上司から渡された労働基準法のハンドブックを手に四苦八苦したのを覚えています。それから仕事をしていて分からないことや不審に思ったことがある度にその本を開くのが癖になり、「労働基準法って面白いな」と思うようになりました。

勉強を始めたときの状況は

結婚し暫くして勉強を始めたのですが、最初はそれほど真剣ではなく市販のテキスト、5年分の過去問題集、横断学習の本、重要事項のまとめ本を利用しました。結果は勿論、不合格です。見たこともないような問題のオンパレードに、独学では無理だと感じました。通学は不可能なので通信教育を受けることに決め、数社に試聴テープの請求をしました。スコアを知ったのはインターネットの掲示板です。そこには「濃い内容で高得点をマークさせる」と書かれてありました。試聴で送っていただいた「社会保険入門」のテープを聴いて、他社とは比較にならないくらいのレベルの高さを感じました。また、それ以上に先生の間味溢れる講義に惹かれました。

スコアでカセット通信を受講して合格

テキストは条文と解説のみのシンプルなもので、最初は少し戸惑いました。学習方法は一応のことは理解していたので、予習なしでテープを聴き、その後テキストを読んで復習するというシンプルなものです。必要なところや分からないところは、自分なりに工夫して図や表にしてみたり、前年に使った市販のテキストを切り取って貼り付け、そうしてからもう一度テープを聴くようにしました。特に年金は大の苦手でしたが、スコアで頂いた表は大変分かりやすく、それを常に見るように心がけて勉強しました。

合格の報告をさせていただいた時には、すぐに「おめでとうございます」のメールを頂き、本当に嬉しく思いました。ありがとうございました。

スコア国家資格指導センター